









## B. 示:

これは言者がある にして自身の判断を行使したものです。もしも彼の 解が正しければ、それを する 示が下り、もしも っていれば、それを正す 示が下ることにより、果的には 示的 示と同じ役割を担います。ここでの唯一の いは、言者自身の行 による 果、 示が下されるというものです。

このような事例において、言者は自身の裁量を使用しました。もし彼が正しい をしたのであれば、神はその を 示によって しました。しかしもし彼が っていたのであれば、神は信仰の完全性を るために彼を正したのです。神はかれの 使徒が人々に いを える事をして しません。それは彼らの追 者たちが同じように いに ることになるからです。これは人々に 使徒が遣わされた、神に しての弁解の余地を残さないという 智に矛盾することです。このように、使徒は いに ることから保 されており、もしも いを犯せばそれを正す 示が下されたのです。

言者の教友たちは、言者による暗 の了解が、 は神による承 であることを理解していました。言者の存命中に彼らがイスラ ムに反することを一度でも行ったのであれば、 示が下り、彼らの行いが咎められたからです。

教友ジャ ビルはこう言いました：“我々は神の使徒の存命中、 外射精 を行なっていました。”このハディ スの 承者の一人であるスフヤ ンは、こうコメントしています：“このことが禁じられるのであれば、クルア ンによって禁じられていたはずである。”

---

## Footnotes:

[1]

外射精: 性行 において射精前に 茎を引き くこと。 IslamReligion.com

この 事のウェブアドレス:

<https://www.islamreligion.com/index.php/jp/articles/653>

著作 2006-2015 断 を禁じます。 2006 - 2023 IslamReligion.com. 断 を禁じます。